

正しい人へ＝



發行 佐呂間町役場
 發行人 佐呂間町長 船木長一郎
 編集人 庶務課・庶務係
 印刷所 佐呂間印刷所

広報「さくらま」は町政のいろいろなことを知つていただくために、毎月一回発行し自治会長を通じて全世帯に無料で配付しておりますみなさまの建設的な御意見や質問は庶務課庶務係へお寄せ下さい

投票日は 9月23日です

選挙管理委員会では九月二十九任期満了になります町議会議員の選挙投票日を九月二十三日と定め選挙告示が九月二十三日にされます告示がされまますと立候補者の届出が十九日までの間出来ます。

又選挙人に関係のあるものとして不在投票と云う制度があつて選挙当日、やむを得ない用務等次にかがける事由による人は選挙当日の前でも投票が出来ますので早めに選挙管理委員会へ問合せをし、棄権をしない様に致しましょう。

不在投票の出来る理由

①選挙人が投票当日その属する投票区のある市町村外において職務又は業務に従事中であるもの

②やむを得ない用務又は事故のため、その属する投票区のある市町村の区域外に旅行中又は滞在中であること

③病氣、負傷、妊娠、不具のため歩行が困難であること

これ等の事由に該当する人は告示の日十六日から投票日の前日二十二日まで不作者投票が出来ます。尚前に述べました三つの理由に該当する場合であつても証明書を必要と致しますので御注意下さい。

壯觀のうちに終る

北海道消防協會遠輕地方支部主催のもとに開催された第三回連合消防演習は、秋晴れの八月二十五日本町に於いて催され壮観のうちにその幕を閉じた。

当日参加した消防団は、湧別、上湧別、生田原、丸瀬布、白滝、遠軽、瀬戸川、佐呂間、七ヶ町村八団であり、消防団員實に五九〇余名、消防自動車は十九車輛であつた、全車輛午前七時三〇分迄に、若佐中学校グラウンドに集結。若佐、佐呂間、間に於ける啓蒙宣伝行進が展開された、若佐市街消防後援会、同婦人会、各位の積極的な觀迎、そして湯茶の接待、又各車輛に對し花束の贈呈が行なわれ、いやはや上にも第三回連合消防演習の活気を呈せずにはおかなかつた、午前七時五五分、団全員、車輛共演習場佐呂間中学校グラウンドに予定通り集結、車輛配列ラインにおさまりかへつた十九台の消防車は實に見事であつた、行事計画に

基き、愈々本連合演習の白眉である市内大行進へと移行し佐呂間小学校児童で編成する、二五〇名の鼓笛隊を先導とし文字通り本町空前の大行進が繰り開けられ、將に長蛇の如く延々と隊列は続いた特に鼓笛隊の行進曲吹奏は、全参加者を緊張させ、おらが消防の意義を一層高めてくれた、沿道には多くの住民、そして道路を横断する五色のテープ等によつて心から觀迎を賜つたことは誠に感謝に堪えない。

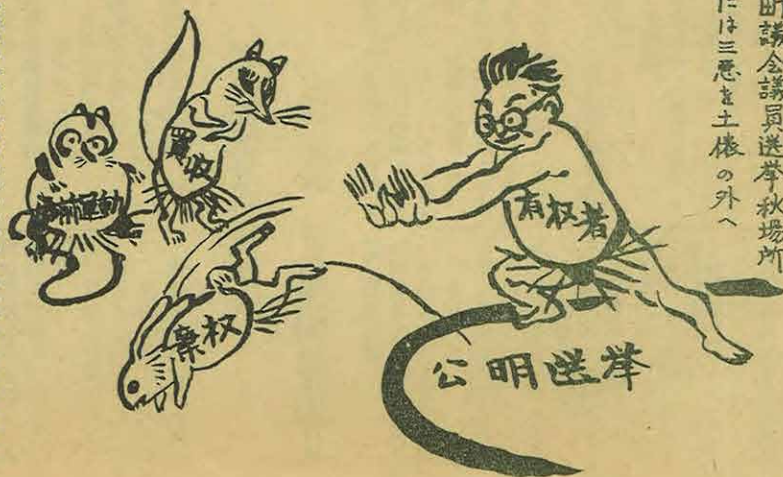
午前九時十分開始宣言が行なわれ、愈々第三回連合消防演習の幕が切つておとされた、国旗掲揚、物故消防団員に對し黙禱、町長代表に敬礼、統監に敬礼、等が行なわれ、各団員の服裝、及各車輛の点検が開始され消防車操法、小隊教練等、行事は極めて順調に進行して行つた、そして午後一時十分本連合演習最大の行事

六本のホースから吹き上る水柱は誠に壯観でもあった。筆舌に表現し難き一十景観であつた。

午後二時、小学校鼓笛隊、を先導とし、総指揮者（佐呂間消防団、村上団長）のもとに堂々分列行進が展開された。この行事の最終を飾つたわけである。前述した如く分列行進に、一層の活気と壯観さを呈してくれたことは、小学校鼓笛隊であつた。午後二時四〇分愈々行進は終了式へと展開し、この席上、町内消防後援会役員永年勤続者に対する支部長表彰が行なわれ次の各氏に授与されたわけである。

続いて統監の講評と訓示、地元町長挨拶、来賓祝辞、総指揮者、村上団長の答辞があり、本町画期的大行事が極めて順調に展開され、目的を達成されたことは、この上なき嬉こびである。

開催に當つては、消防団同後援会、佐呂間小学校鼓



町議會議員選挙秋場所
には三悪を土俵の外へ

管内稅負擔額番付

昭和三十六年度

町では昭和三十一年若佐村と合併後町税について種々と軽減設置を構はてきました、まづ固定資産の内、土地については合併前の若佐村の評価が佐呂間町に比較し高かつたので、これが調整を行い、更に三十三年には全家屋の評価替を実施し固定資産税負担の均衡を計つた、町民税については三十三年、町民税に二号但し書より三号本文課税方式に改正し町民税負担の軽減を計つてきました。

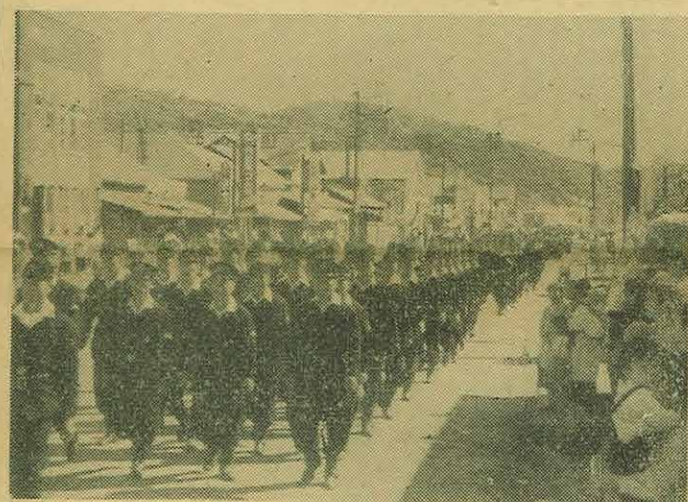
それではこの結果管内二十三ヶ町村の町民税と固定資産税の一人当負担額がどのやうな数字になつてゐるかを番付表により示してみます。この番付は昭和三十六年度市町村税課税状況調査表によつたもので、遠軽、紋別地区に常呂町、佐呂間町を入れ西とし、斜網地区を東としました。

この番付でもおわかりのとおり佐呂間町は西前第六枚を管内二十三ヶ町村の順位は二十二位となつております。つづくわえすが斜半及び美幌の高額はビート王場の施設があつからです。

基本選挙人名簿の

登録申請は忘れずに

毎年九月五日現在で調査し作られる基本選挙人名簿の調整が近く行なはれます。何れの選挙についても同じですが有権者でありながら名簿に登録漏れになつた投票が出来ないと言ふ事のない様、有権者は自治会長・横、有補助員さんより配布されます申請書に所



海区漁業調整委員
選挙人名簿登録
申請も忘れずに

海区漁業調整委員
選挙人名簿登録
申請も忘れずに

行政苦情相談協
力委員を設置し
ました

国の機関等に対し不満を持つて居られる方は遠慮なく申出て下さい。旭川行政監察局ではお役所に対する一般の苦情相談を受けて居ります。どんなでも苦情のある方は一相手がお役所では……」と泣寝入りすることなく気軽に申出て下さいます。	行政監察局内一七名が大臣（行政管理庁長官）の委嘱を受けました。何れも本業務に熱意を抱く立派な方々ですが佐呂間町では佐呂間町字宮前町の町民生委員でありまた西沢兵三さんが選任されました。協力委員は分担区域に制限ありませんが、最寄市町村住民の苦情	九時より知米公民館 浜ひ呂間校下 九月十五日 幌岩校下 九月十五日午前十一時より幌岩校 富武士校下 九月十五日午前十時より富武士校 浪速校下 九月二十日午前
--	--	--

年よりの日の行事
“敬老会”実施

九月十五日の年よりの日を
中心に各校・毎に町内の長
老方を御招待申し上げ、町
開拓の功績を讃え、長寿を
祝福する行事が町教育委員
会各自治会共催のもとに次
のとおり行われます。

管内23力町村一人当税負担額番付表

(東)				管内	(西)			
横綱	斜里町	4.116	町	23	横綱	常呂町	2.660	町
大関	美幌町	4.079	町	力	大関	湧別町	2.553	町
関脇	女満別町	2.715	町	町村	関脇	遠軽町	2.524	町
小结	東藻琴村	2.437	村	一人	小结	滝上町	1.967	町
前頭①	清里町	2.434	町	当	前頭①	興部町	1.950	町
同②	訓子府町	2.385	町	税	同②	西興部村	1.737	村
同③	端野町	2.371	町	負	同③	雄武町	1.660	町
同④	留辺蘂町	2.177	町	担	同④	丸瀬布町	1.626	町
同⑤	小清水町	2.063	町	額	同⑤	白滝村	1.611	村
同⑥	津別町	2.002	町	番	同⑥	湧別町	1.536	町
同⑦	置戸町	1.878	町	付	同⑦	佐呂間町	1.505	町
				表		生田原町	1.420	町

注 この表は昭和36年度の住民税と純固定資産税の調定額を昨年の国勢調査人口で算出したものです。

